

新資機材について（例）

防護服

<放射線遮へい服>

〔特徴〕

- ・放射線防護用インナーベスト（鉛ベスト・パンツ）より柔軟で軽量。

〔活用の可能性〕

- ・放射線防護用インナーベスト（鉛ベスト・パンツ）と比較し、放射線の遮へい効果が同等以上であれば、それに代わるものとして活用することが期待できる。



放射線防護用
インナーベスト
（鉛ベスト）

測定器等

<遠隔式線量率計>

〔特徴〕

- ・遠隔で線量の測定が可能。有線のもの、無線のものがある。

〔活用の可能性〕

- ・**出勤時**において、測定部を車両等の外部に取付けることにより車外に出ることなく測定が可能のため、隊員の被ばく低減に効果が期待できる。
- ・**放射線検出活動時**において、無線タイプの測定器をラジコンヘリ等に取り付けることにより、進入統制ラインの内側（危険側）に活動隊員が入ることなく周辺を測定することができ、隊員の被ばく低減に効果が期待できる。



測定イメージ



車載イメージ

<核種同定機能付きサーベイメータ>

〔特徴〕

- ・放射線量率の測定に加え、放射性核種の同定も可能。

〔活用の可能性〕

- ・**放射線検出活動時**において、核種を同定することにより呼吸保護具や防護服を選定する際の参考とすることが期待できる。

<可視化カメラ>

〔特徴〕

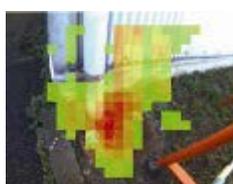
- ・放射線量率を可視化することができる。

〔活用の可能性〕

- ・**放射線検出活動時**において、進入統制ラインの外側（安全側）から撮影することにより、放射線源の位置の特定や線量が高い場所の推定ができ、区域設定時の目安とすることが期待できる。
- ・撮影を継続することにより、活動現場の線量率の変動を確認することができる。
- ・**汚染検査時**において、避難者（要救助者）や危険区域内で活動した隊員を撮影することにより、汚染している者の選別が簡易に出来ることが期待できる。



測定イメージ



画像イメージ

<ダストモニター>

〔特徴〕

- ・放射性粉じんの有無及び濃度等の測定が可能。

〔活用の可能性〕

- ・**放射線検出活動時**において、呼吸保護具や防護服を選定する際の参考とすることが期待できる。

<マルチコプター>

〔特徴〕

- ・小型カメラを搭載することにより、隊員が立ち入れない危険な区域や高線量の区域の状況確認が可能。



〔活用の可能性〕

- ・**放射線検出活動時**において、遠隔式の測定器を取り付けることにより、進入統制ラインの内側（危険側）に活動隊員が入ることなく周辺を測定することができ、隊員の被ばく低減に効果が期待できる。
- ・**消火・救助活動時**において、小型カメラを取り付けることにより、車両や隊員が入れない場所の状況確認ができ、隊員の無用な被ばくを避けることが期待できる。

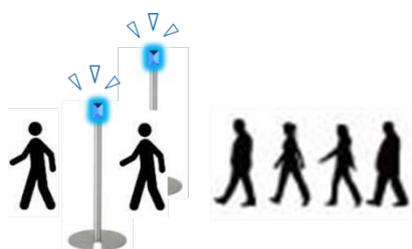
<据え置き型（ポール型）検知器>

〔特徴〕

- ・放射線を検知した場合はランプ及びアラームで警報表示。

〔活用の可能性〕

- ・放射線危険区域及び準危険区域の設定時において、区域境界等に設置することにより、活動中の線量率の上昇等の状況把握（線量率が上昇すれば発報）が可能となり、隊員の線量管理等の安全管理に使用できる。
- ・汚染検査時において、汚染検査所の入口等に設置し、汚染した避難者（要救助者）や危険区域内で活動した隊員を特定することができる。また、汚染検査員の削減及び二次汚染の防止が期待できる。



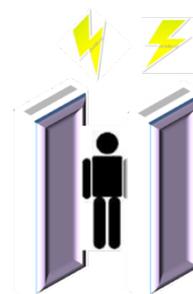
<ポータブル体表面モニタ>

〔特徴〕

- ・折り畳むことにより持ち運びが可能。

〔活用の可能性〕

- ・汚染検査時において、複数設置することにより、多数の避難者等のスクリーニングが可能となり、汚染検査員の削減及び二次汚染の防止が期待できる。



※ 本資料5-2で使用している写真はイメージであり、特定の製品を指定するものではない。